初編上
初編下

初編上

A410

阿弖ヶ池櫛月形

上の巻

山々亭有人作

一陽斎豊國画

248-8273

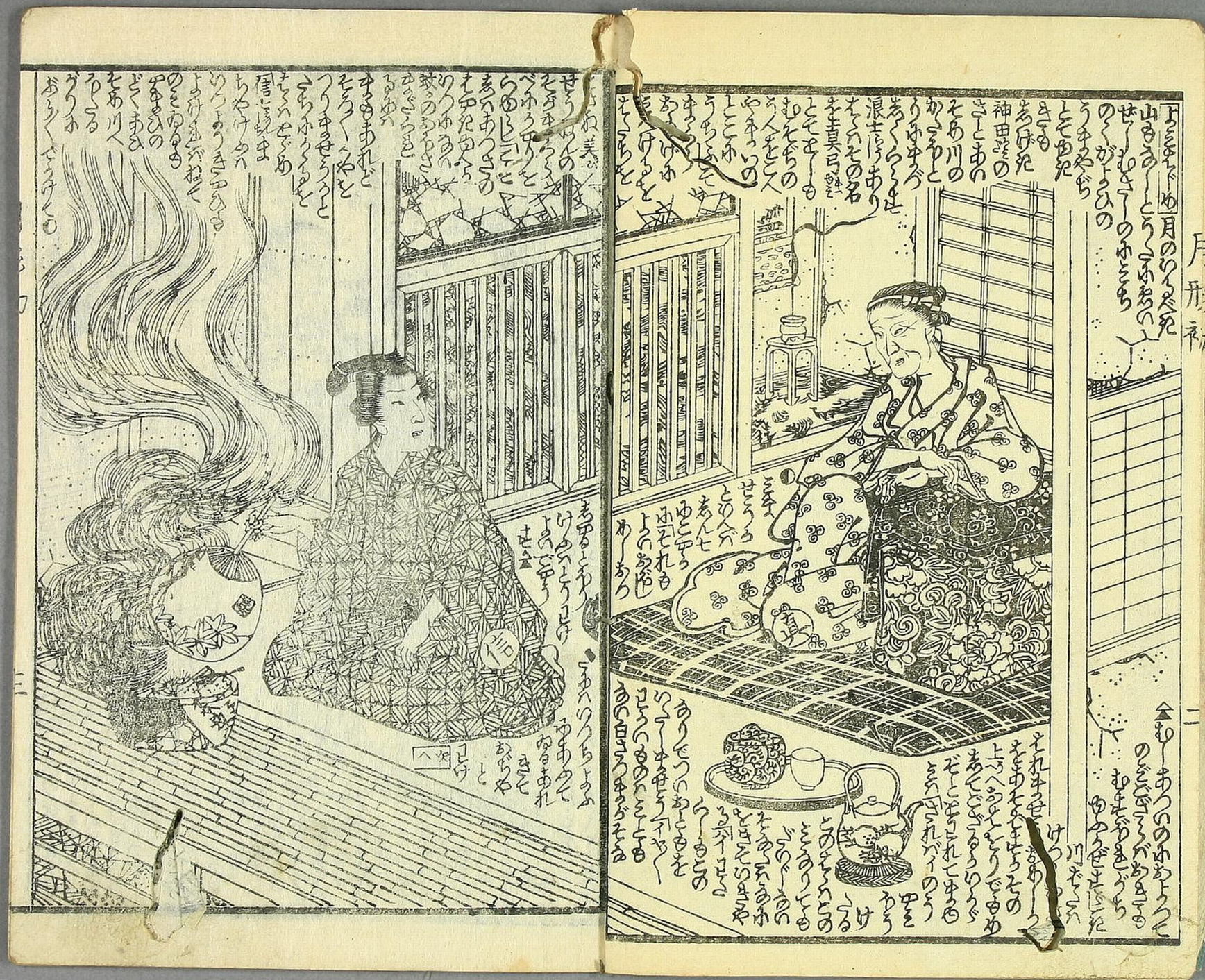
菊岡が江戸砂子に仔細に載せる塵を漏さず。茂睦が紫の一本に見るゆゑ見過せず。其菊岡を根分して。彼紫の趣向を奪ひ赤本種に砂子の表紙春の夜のさむ御伽ゆゑ。燈臺却て原暗き。江戸の古跡を微細索ね誰不忍の池の主に蛇足を添つ山吹の。古事に實のある三編讀切り初集に例の阿玉ヶ池に光りを添る意にあるまでど。自己に流行變化に合わば。尾礫に等しきものなりけん

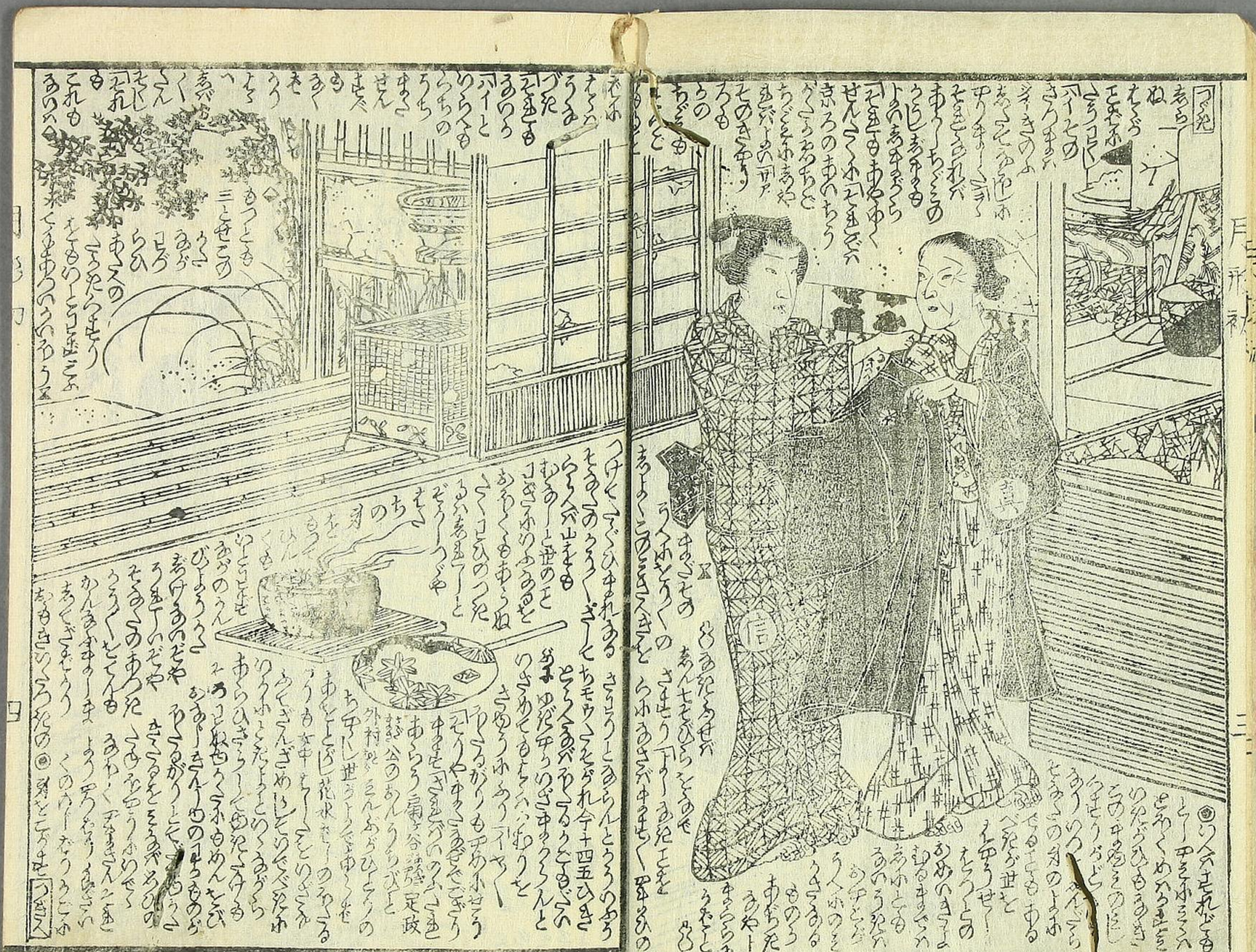
明治五壬申晩夏稿成

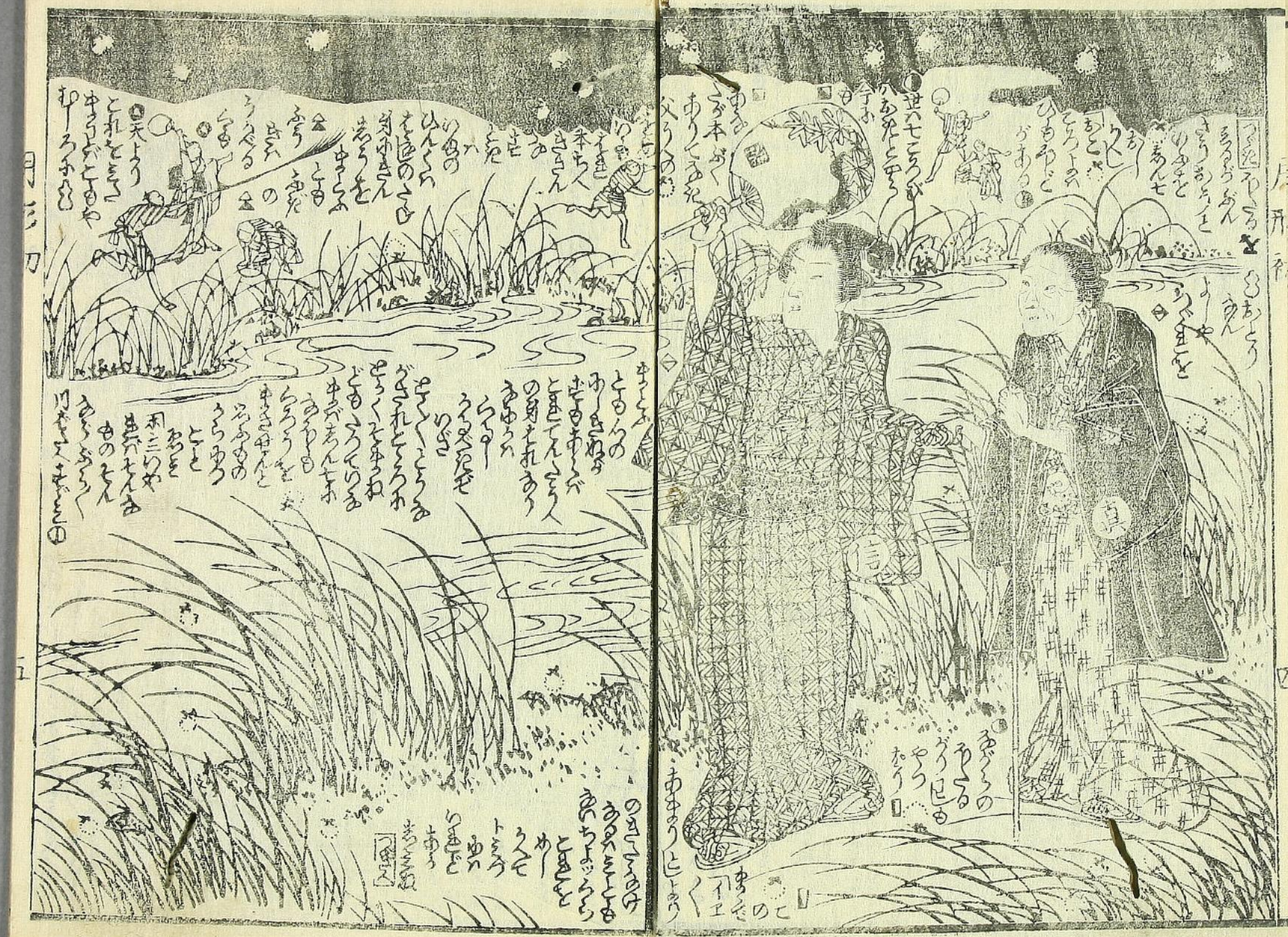
同七甲戌孟春發兌

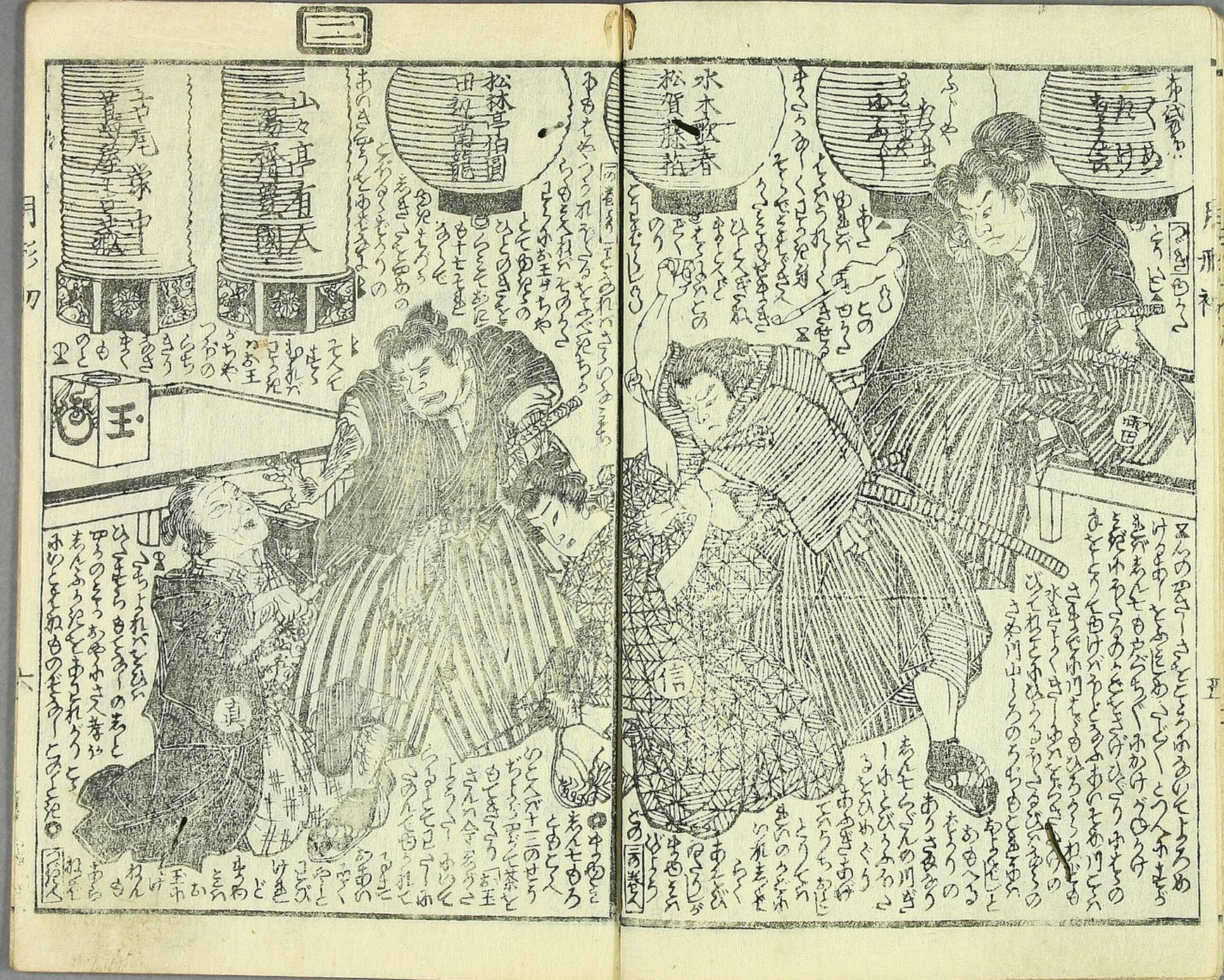
山々亭有人記

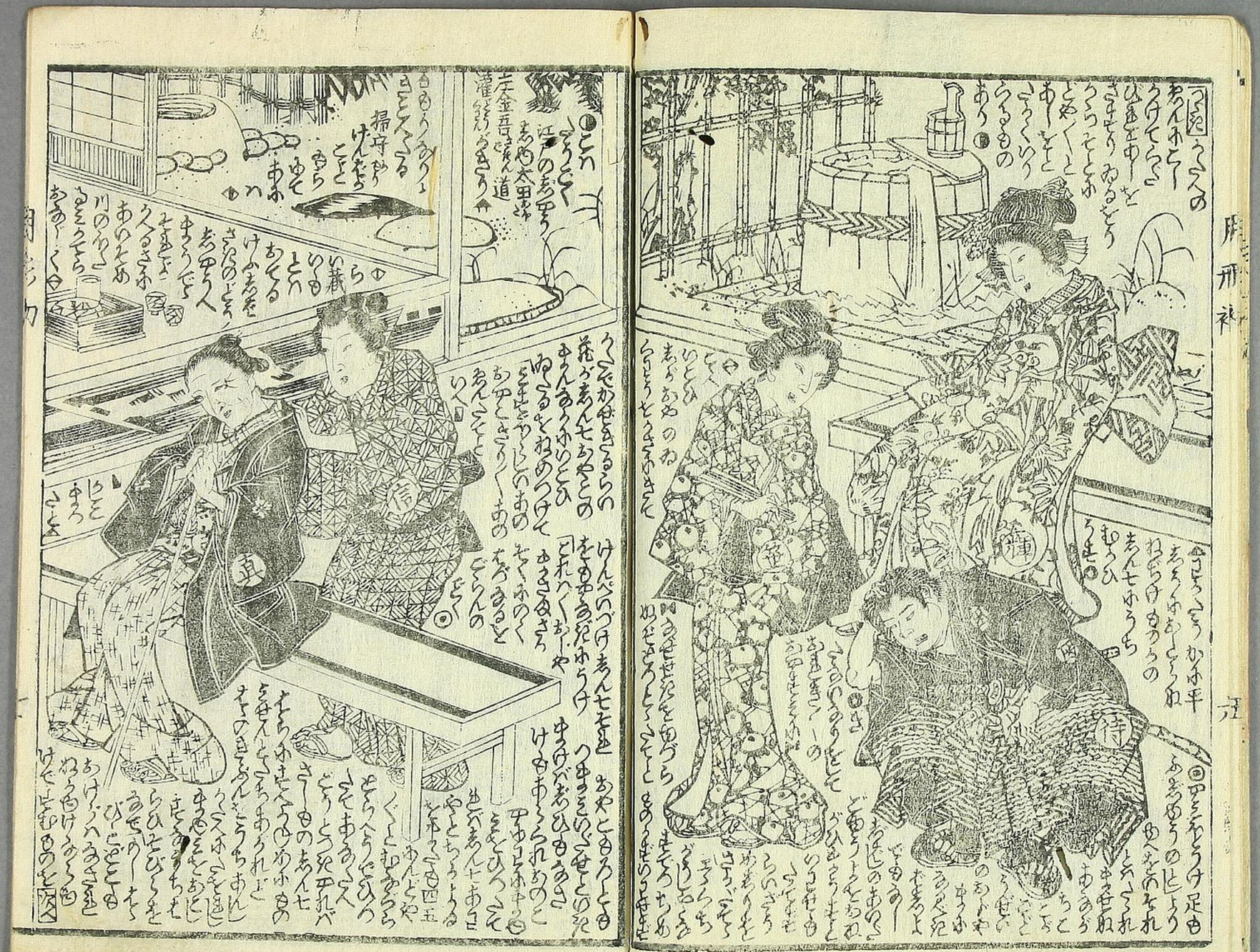
扇谷定政之臣
外村信七親慶
神田の里藍染川の阿玉
柴崎之称宜中野隼人実ハ悪玉の見越胴八

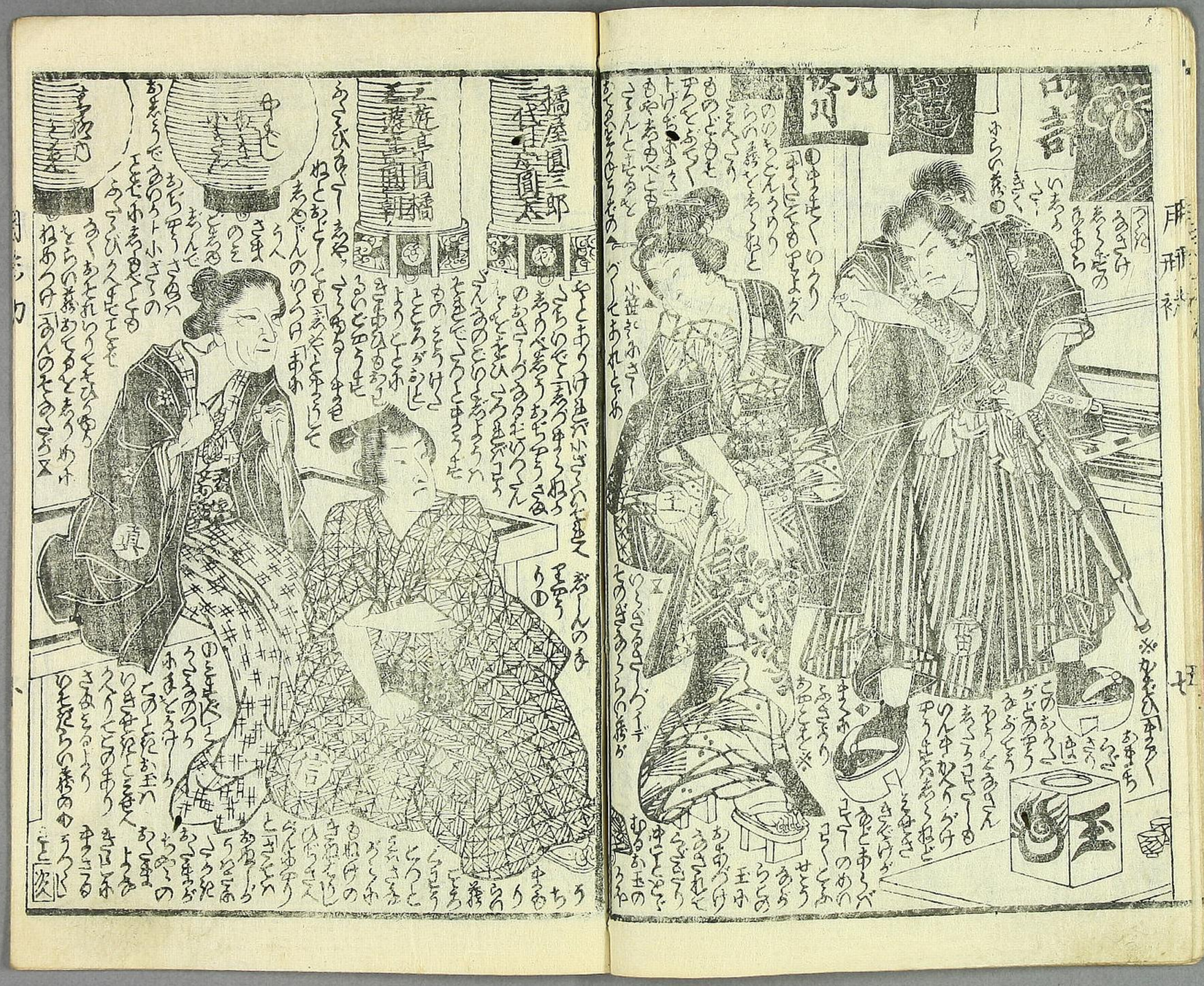


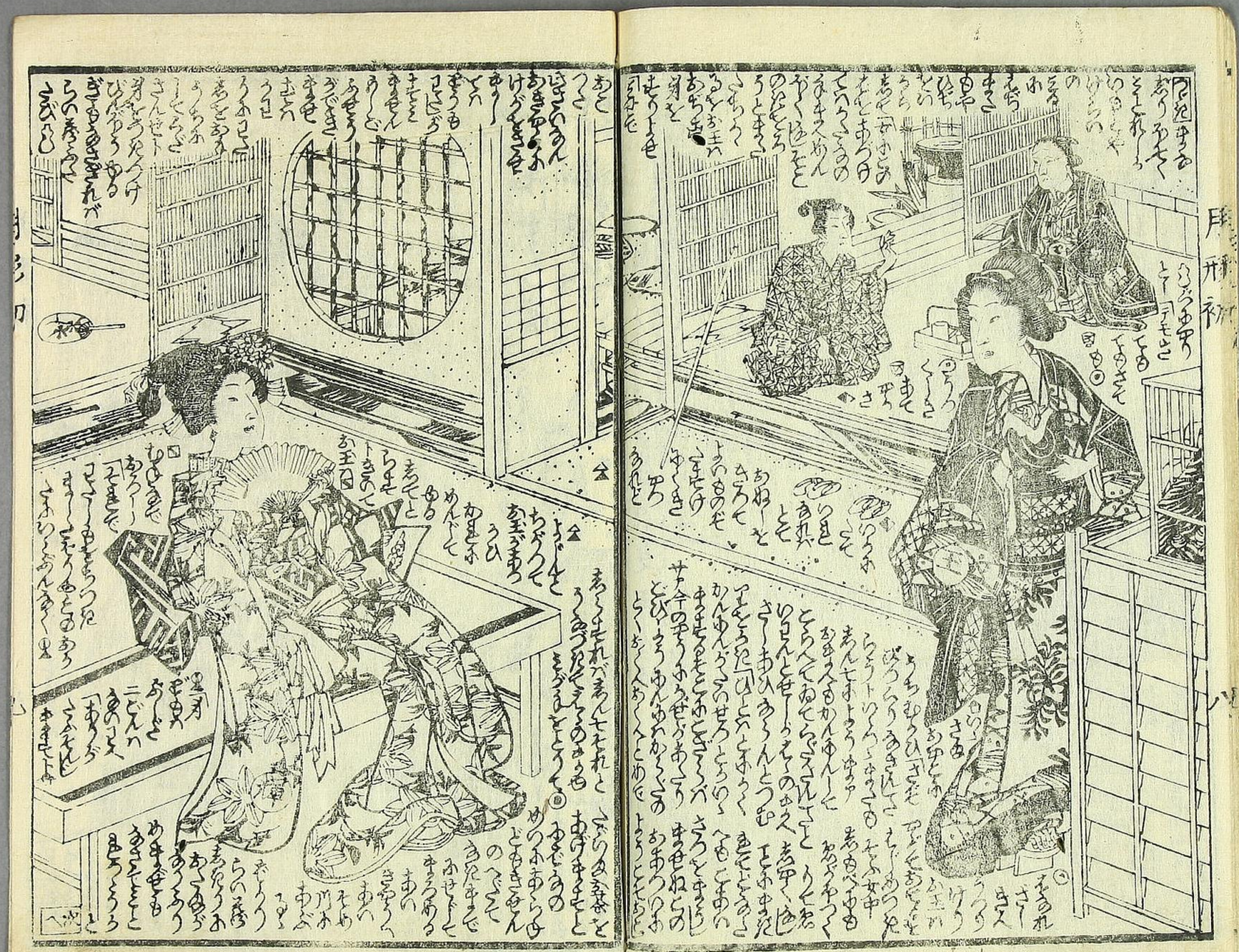


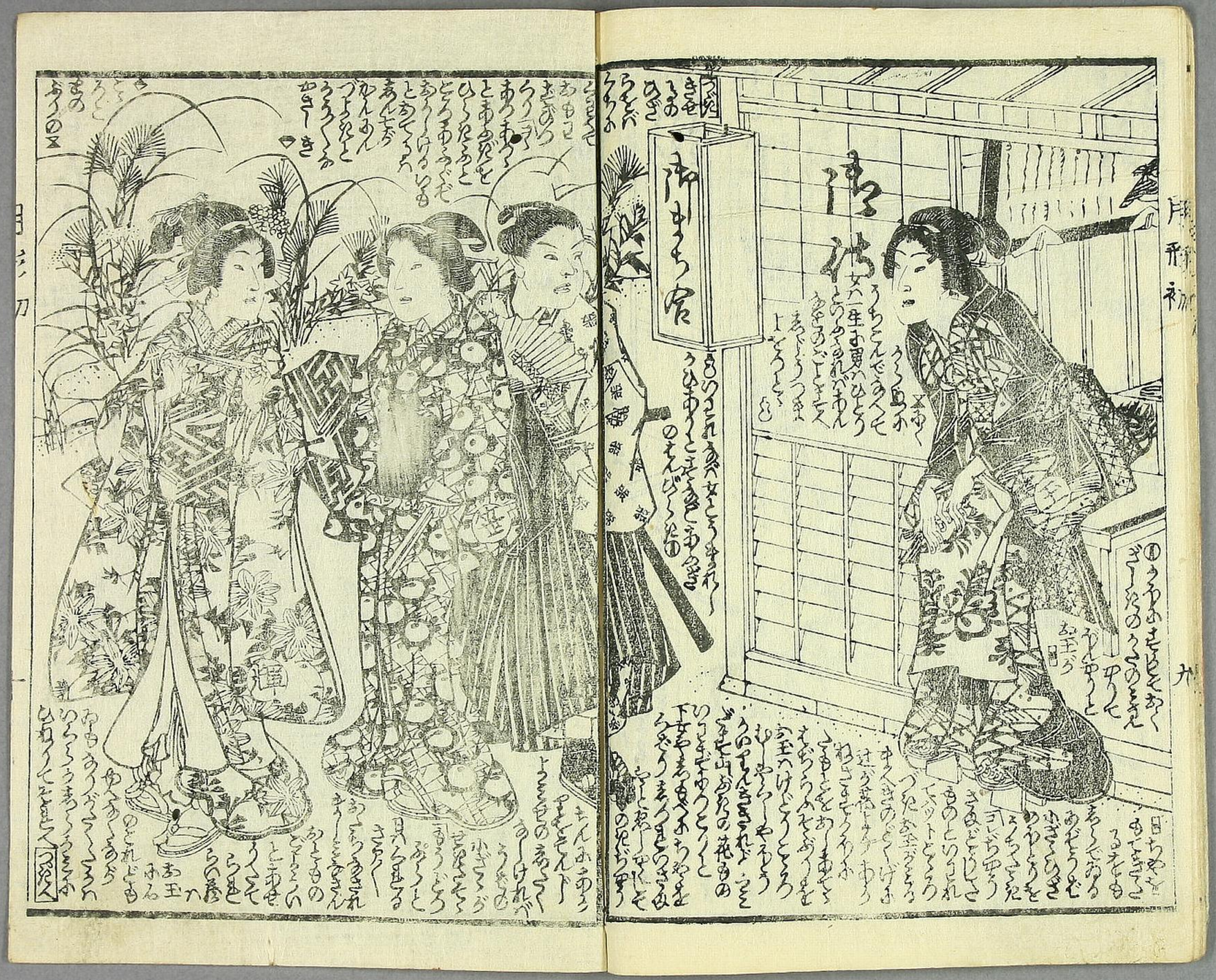



水木歌春
松賀森拙
松林亭伯員
山々亭有太
玉

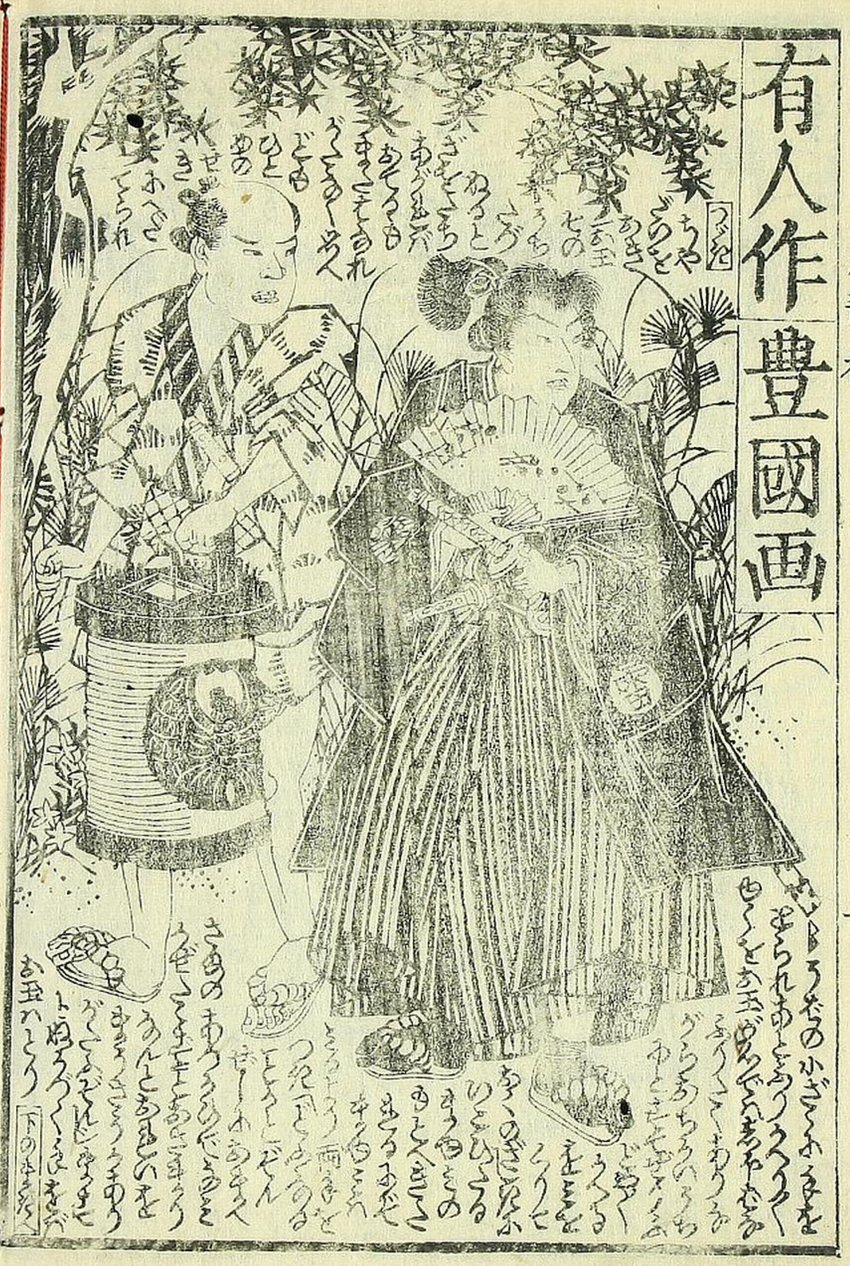




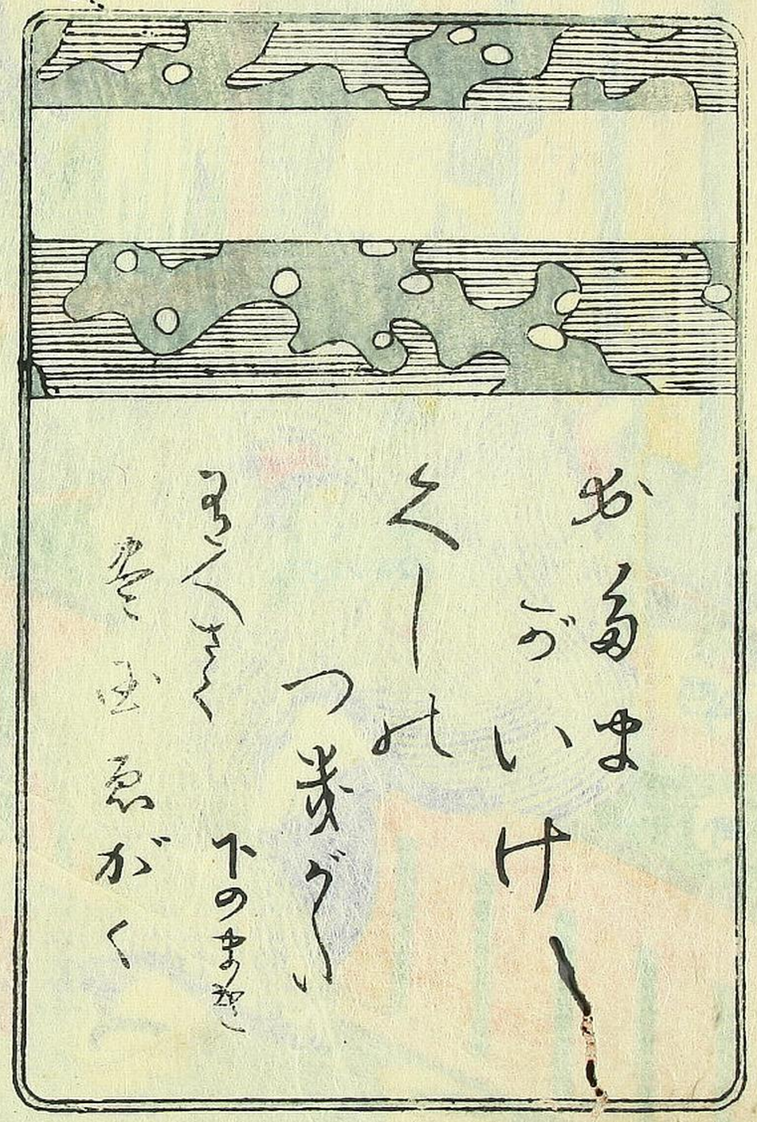




有人作豊國画

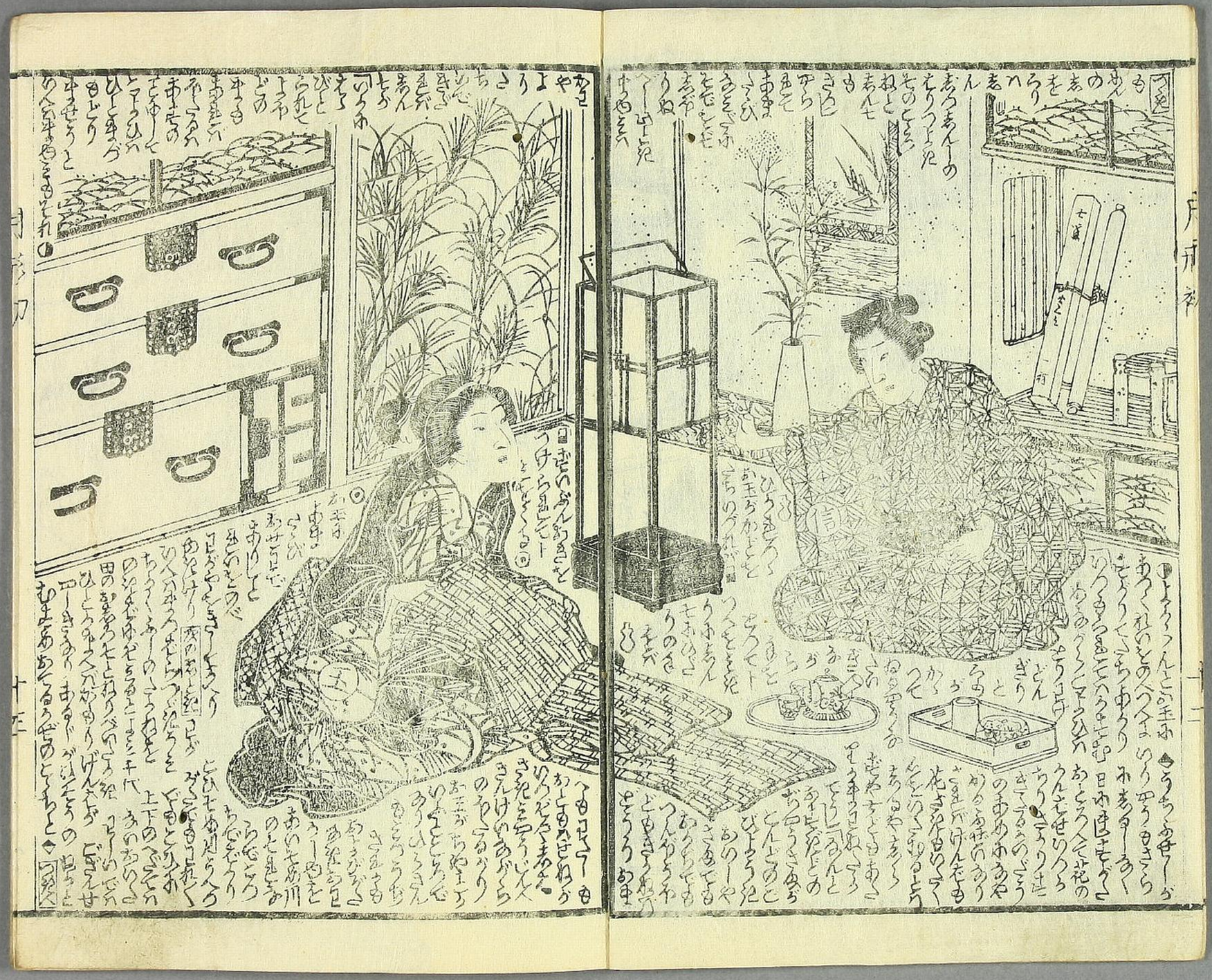


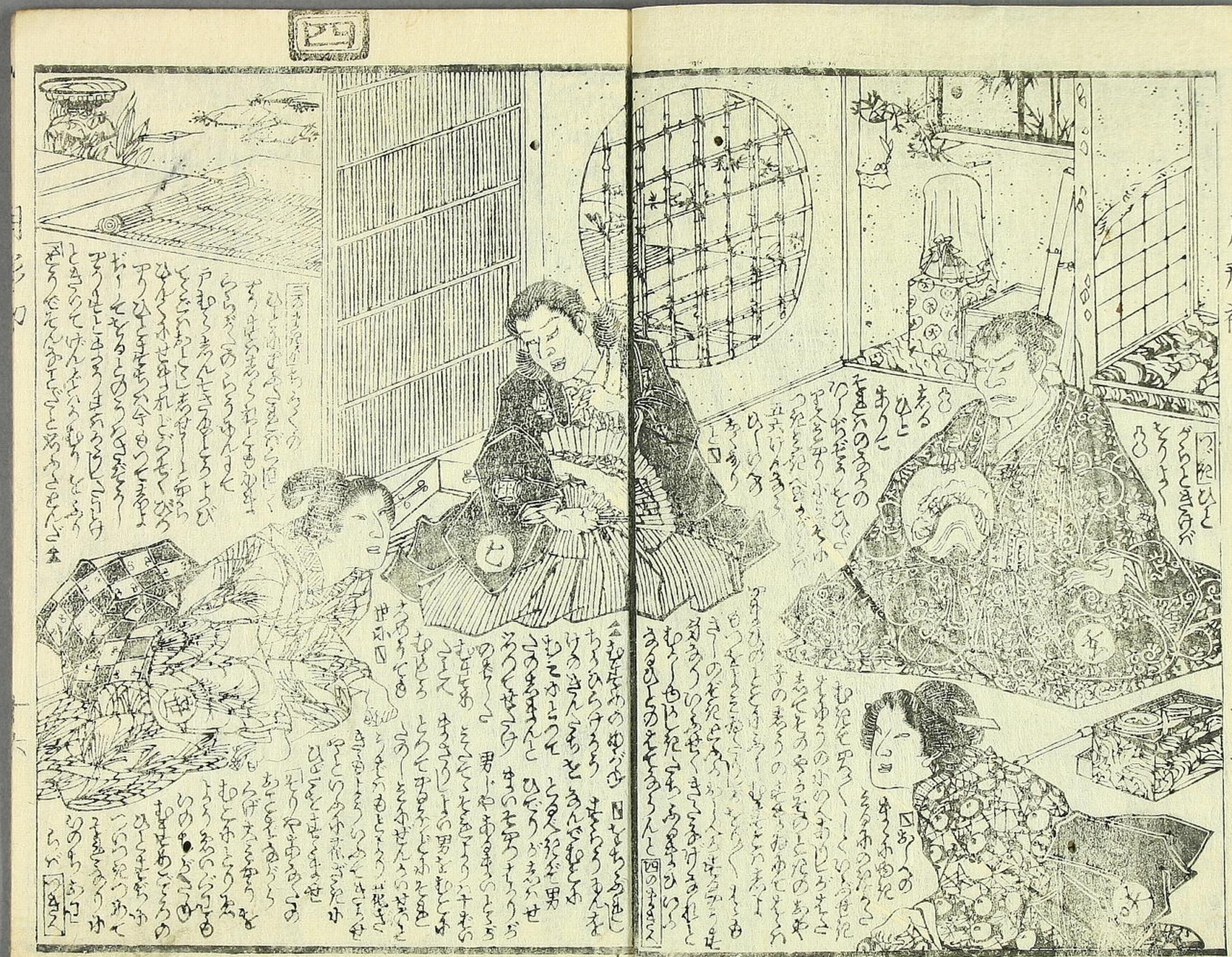
初編下



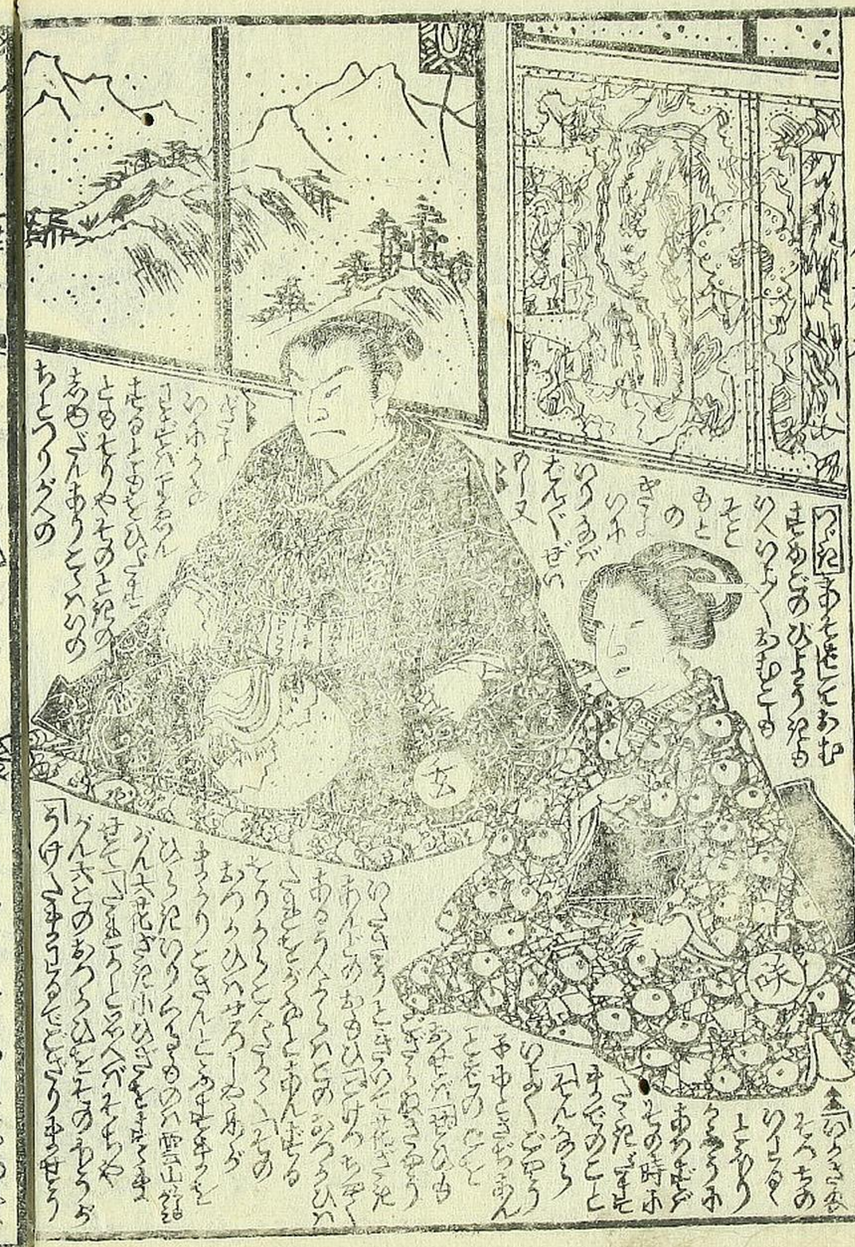
上の巻より

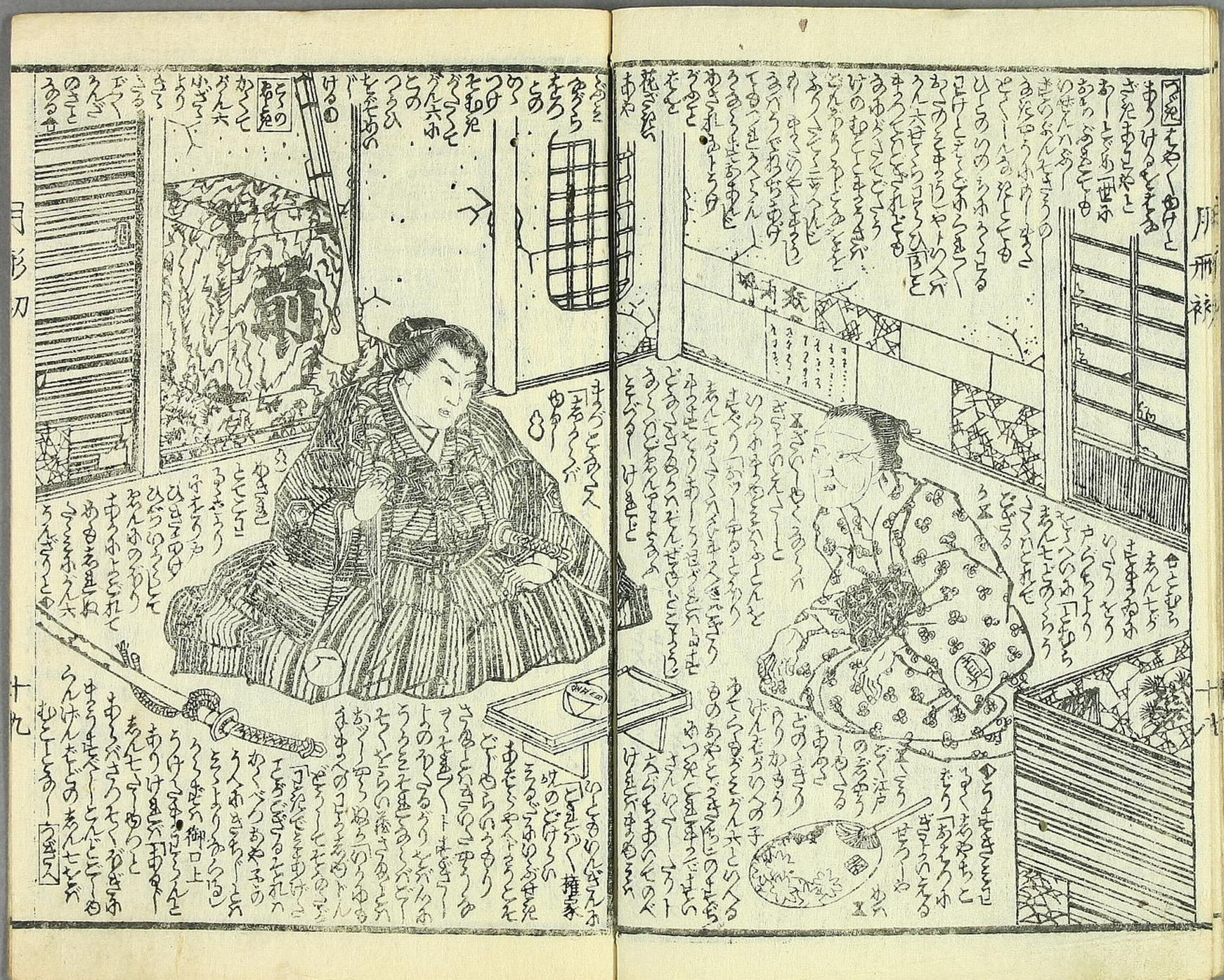
這ハ菱川吉兵衛ゲ画ける
お玉ゲ次郎ある人秘蔵
して或人
せうれいゲ信ぜざりしかば
古雅なるをもて
摸寫せり





昔語
今落
市宿





010190518979

明治七年甲戌陽春開板標目

淳化註萬年鳥田　十編　春木作　國貞画

新説九尾傳　三編　種彦作　國貞画

室町源氏胡蝶卷　九編　出板　種彦作　國貞画

筆海四國聞書　十三編　出板　種彦作　國貞画

鼠祠通夜譚　八編　出板　種彦作　國貞画

明鴉墨画廼補福　十編　出板　種彦作　國貞画

童謡妙々車　二十九編　出板　種彦作　國貞画

花村菩玉章　十編　出板　種彦作　國貞画

薄倖幼日記　九編　出板　春水作　國貞画

八犬傳大の双紙　十編　出板　琴亭作　國貞画

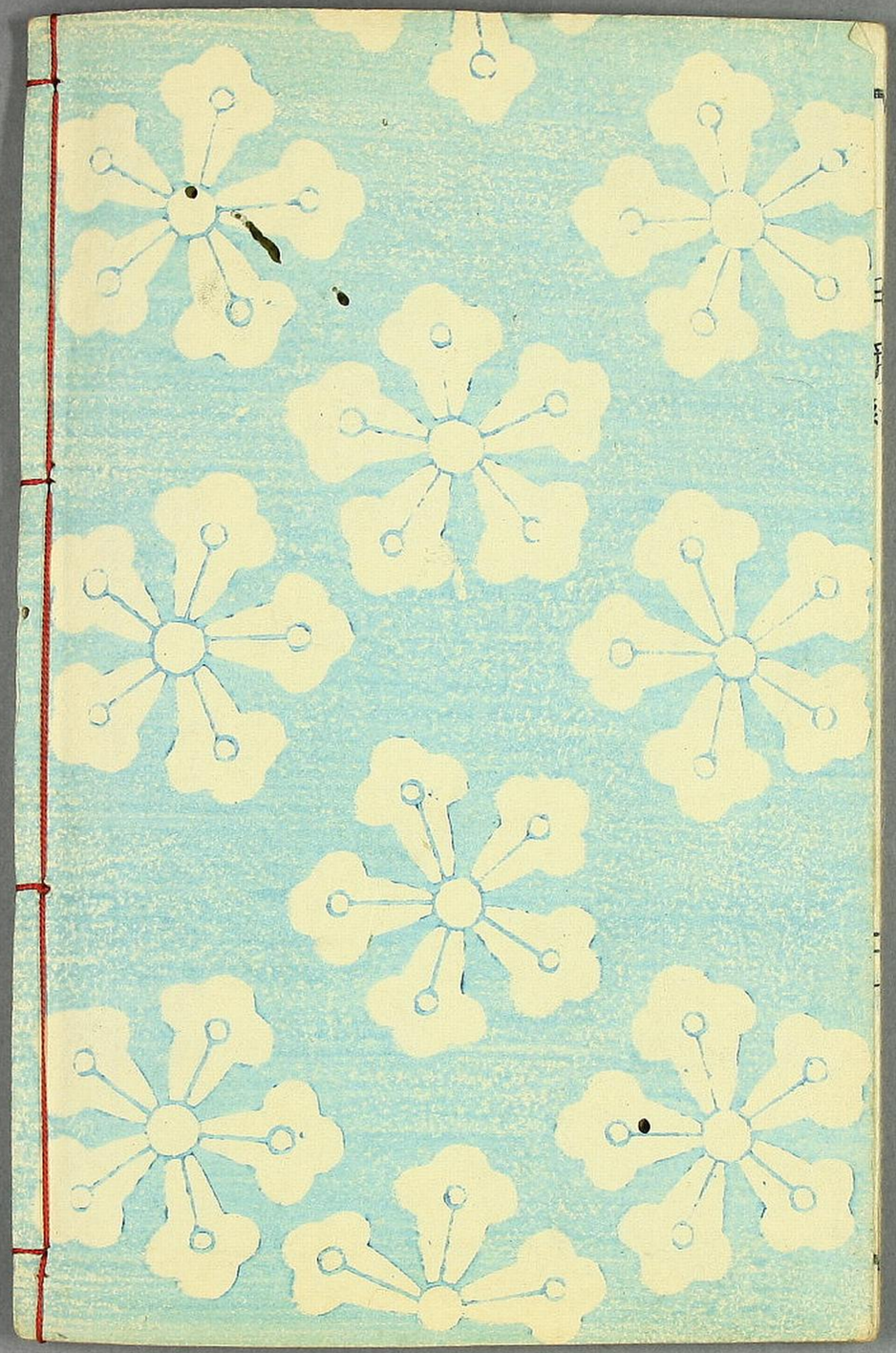
七夕ぎ葛飾譚　十編　出板　種彦作　國貞画

南傳馬町壹丁目　萬屋吉藏板

月所祝

弄月亭有人作

香蝶樓豊國画



阿玉ヶ池 初篇

櫛月形

有人作豐国画